

名古屋地域勉強会 R3年度 3月 定例会議事録

1.日 時：2022年3月28日（月）18時00分～19時30分

2.場 所：各受講者端末前(テレビ会議システム「Zoom」を活用)

3.出席者：(名古屋地区に加え、仙台、静岡、関西地区からも参加され22名：敬称略・順不同)
西川智、安藤一男、臼井瞭、熊澤洋平、古村太郎、小森谷友和、松下哲明、山下昌宏、小田隆司、高橋武宏、高橋孝一、大竹秀昇、加藤恒雄、飯田清人、中村譲治、上辻裕己、渡部志織、佐藤恭二、千葉啓広、橋富彰吾、清水、高橋郁夫

4.議事内容：

- (1) リアルタイム地震被害推定システムについて
防災科研 高橋先生
- (2) リアルタイム地震被害推計システム被害情報地図の実例
名古屋大学 千葉様
- (3) リアルタイム地震被害推定情報の有効活用アンケート調査について
応用 RMS 清水様
- (4) 質疑応答・意見交換

5.意見交換

様々な質疑応答、意見交換が行われた。下記はその内容の一部である。

- ・ 今後、情報公開は有料・無料どちらか
→システム維持管理に費用が生じるため、費用は検討中
- ・ どのような誤差が生じる可能性があるか
→建物被害については、誤差が大きくなる可能性がある。
- ・ 都道府県、市町からニーズはあるか
→まだ自治体に広く周知していない。1自治体のみ実験的に配信している。
- ・ 損保会社もこの情報を使っているのか。
→実証実験の中で使い始めている。
- ・ 情報が途絶する中、報道機関においても有用と感じるが活用例あるか。
→まだ活用例はないため、今後の課題である。



6.次回開催予定：

日 時：調整中

場 所：調整中

以 上